

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/03/06号

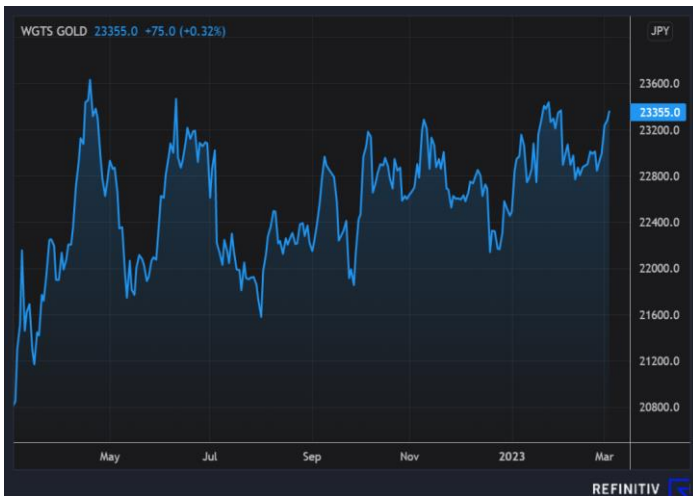
一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

5週間連続下げから切り返し大きく上昇

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



5週間連続下げたゴールドマーケットでしたが、前週はようやく反転となりました。米長期金利は4%を超えましたが、それでもゴールドは堅調であったことを好感し、1806ドルまで下げたあと、金利高でもそれ以上の下げはないことに、週末に向けてのショートカバーが入り、ゴールドは1850ドルを超えて終わりました。これまで書いてきたようにやはり1800ドルに近づく場面でのバーゲンハンターの買いは先物の短期筋の売りを見事に吸収しているようです。次回おそらく来月に発表されるの中央銀行の買いの量が楽しみです。今週は火曜日と水曜日にパウエルFRB議長の議会証言があり、そこでどのような発言をするのかマーケットは注目しています。また、2月の雇用統計も来週金曜日に発表される予定であり、非農業部門雇用者数の市場予測は20万人増、失業率は3.4%で変わらずとなっています。この二つの要因は、現在マーケットで受け取られているFRBの金利上げのhigher for longerが果たして正しいのかどうか、という最も重要な点にスポットライトを当て、それによりマーケットが大きく動く可能性もあると思われます。パウエル議長の「タカ派」的スタンスはおそらく変わらず、それによりゴールドはふたたび頭を抑えられる可能性があります。それでもこれまで1800ドルを割りこまなかったことを見るとおそらく、今回も下げてもそのレベルは知れているのではないのでしょうか。それよりももし雇用統計が予想を大きく下回ることがあれば、おそらくゴールドはショートカバーも相まって大きく変わる可能性があることの方に注意する必要があるでしょう。円建てゴールドはドル高円安の流れに加えて、ドル建てが堅調だったことから上昇を続け、週末は8100円とこれまでの円建てゴールドの歴史的な高値8172円がふたたび意識されるレベルまで上昇しています。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

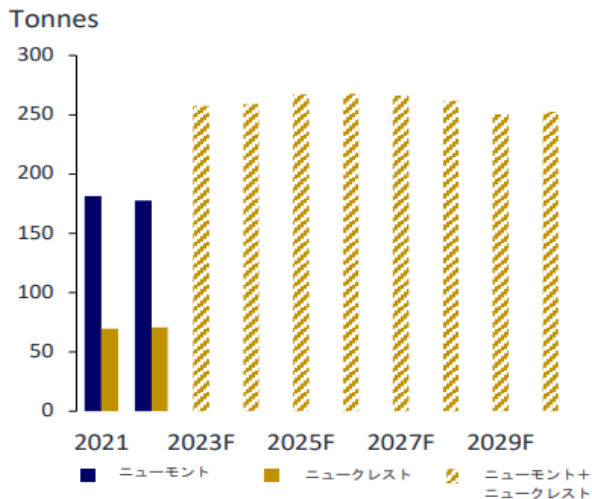
【マーケット・トピック】

「スーパー産金会社の誕生か？進む合併交渉」

現在世界最大の産金会社は米ニューモントマイニングであり、2021年の生産量は185.7トンだ。2位カナダのバリックゴールドの138トン大きく上回り、100トン以上の生産高を誇るのはこの2社だけです。そして今、このニューモントゴールドは、業界9位58.7トンの豪ニュークレストマイニングに対して買収合併をしかけており、これが実現すると今後10年のゴールド生産高は250トンまで増加するという見通しになっており、金鉱山業界での圧倒的なガリバーの誕生ということになります。ニュークレストの銅の生産はニューモントよりも多く、合併が実現すれば3倍にその生産高は伸び、それは今後の銅の重要性からニューモントにとっては非常に重要な収入になることも予想されます。今後の両社の交渉の行方が注目されます。

(ニューモントとニュークレストの生産予測)

ゴールド生産予測



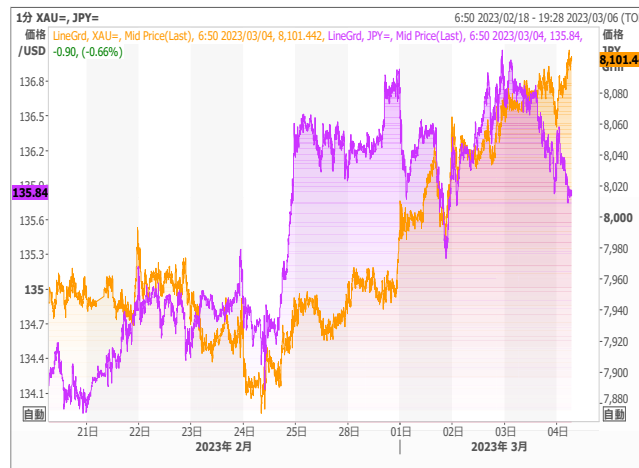
資料 会社レポート、メタルズフォーカス



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

